

田園回帰1%戦略中間報告会

日時

2月11日(月・建国記念の日)

13:30~17:00

※受付13:00~ 2F 銀河の間

場所

ウェルピア伊予

〒799-3105 愛媛県伊予市下三谷1761-1

定員：先着200名
第1・2部参加費
無料

(一社)持続可能な地域社会
総合研究所 所長 藤山 浩氏

1959年、島根県益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業。博士(マネジメント)。(株)中国・地域づくりセンター、島根県中山間地域研究センター等を経て、2017年より現職。国土交通省国土政策局「住み続けられる国土専門委員会」委員他、国・県委員多数。専門は、中山間地域論、地域マネジメント、地域人口分析、地域計画、地域経済。著書に「田園回帰1%戦略」、「『地域人口ビジョン』をつくる」(農文協)など。



愛媛大学 社会共創学部
特任講師 笠松 浩樹氏

愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科 特任講師。1969年石川県山中町(現加賀市)生まれ。愛媛県松山市在住。1998年より島根県中山間地域研究センター研究員。2011年愛媛大学農学部農山漁村地域マネジメント特別コース 助教。2016年より現職。専門は、資源の自給・循環、地域コミュニティ、条件不利地域の生活実態、農林地の利用管理、子育て支援、UIターンなど、幅広く研究活動を行っている。



プログラム

第1部：基調講演

○開会行事(13:30) 2F 銀河の間

○基調講演「地元にと仕事を取り戻す」(13:40~15:00)

講師 (一社)持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩氏

第2部：中間報告・パネルディスカッション

○モデル地区中間報告&パネルディスカッション(15:10~17:00)

コーディネーター 愛媛大学社会共創学部 特任講師 笠松 浩樹氏

コメンテーター (一社)持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩氏

報告者 伊予市三秋地区 地域新聞みあき 原田 浩明氏 玉井 敬信氏

松野町蔵生・奥野川地区 金谷 純一氏 矢間 大蔵氏

愛南町緑地域 まるごと緑 木村 俊介氏 森 裕之氏

第3部：情報交換・意見交換会(事前申し込み要)

○情報交換・意見交換会(17:30~19:30) 2F 鳳凰の間

※申込方法は裏面をご覧ください。

開催趣旨

本県では平成25年度に県内の2,967か所の過疎集落を対象に行った集落実態調査の結果を踏まえ、平成26年度から市町と連携して地域づくり協働体（複数の集落で地域運営する組織）の構築をサポートしています。この支援に加えて、今年度からは2か年事業で人口の安定化を目指し手の届く数値目標を掲げたうえで、その達成に向けて住民主体で活動する地域づくり協働体をモデル地区に指定し、目標設定からその目標を達成するための計画づくり、及びその計画の実行までを支援しています。

本報告会はモデル地区の人口目標の設定に係る分析・シミュレーションをお願いした「田園回帰1%戦略」を提唱する藤山浩氏をお招きして、小学校区程度単位での人口推計に基づいた地域づくりについてご講演いただき、それを踏まえ地域づくりを計画している、伊予市三秋地区、松野町蕨生・奥野川地区、愛南町緑地域のモデル地区の住民代表に地域づくり活動の中間報告をしていただき、お集りの皆様と持続可能な地域運営について考えるものです。

人口減少問題や地域課題の解決に関心の深い皆様のご参加をお待ちしています。

主催：愛媛県

お申込方法 電話、FAX、またはメールにてお申込み下さい。

お申込先・お問い合わせ先

(公財)えひめ地域政策研究センター（担当：上本）

〒790-0065 松山市宮西1丁目5番19号（愛媛県商工会連合会館3階）

TEL: (089) 926-2200 FAX: (089) 926-2205 MAIL: t-agemoto@ecpr.or.jp

田園回帰1%戦略中間報告会参加申込書

送付先FAX番号

089-926-2205

送付先Eメール

t-agemoto@ecpr.or.jp

締切

2月4日(月)

企業（団体）名	企業（団体）住所	
ご芳名	1部：藤山浩氏による基調講演 2部：モデル地区中間報告 ・パネルディスカッション	3部：情報交換 ・意見交換会※
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
お電話番号		
メールアドレス		

※17:30から鳳凰の間（4,000円/1人）で開催致します。

ご記入いただきました個人情報につきましては本事業目的以外には使用いたしません。